

SusHi Tech Tokyo 2026 出展に係る 関西ブースの装飾業務 仕様書

【委託の目的】

東京都が主催する持続可能な新しい価値を生み出し、都市課題の解決に向けた取組を進めていくためのグローバルなスタートアップ・カンファレンス「SusHi Tech Tokyo 2026」が、実施される。

SusHi Tech Tokyo 2026 では、展示会（以下、「当該展示会」という。）が開催され、京都、大阪、ひょうご神戸を中心としたスタートアップ・エコシステムやスタートアップを PR するため、関西一体となり当該展示会に出展する。

本委託では、当該展示会に出展するにあたっての、関西パビリオンの装飾の企画・提案、及び設営撤去等の委託を目的とする。

【概要】

1. 展示会名

SusHi Tech Tokyo 2026

2. 開催日

2026年4月27日（月）～2026年4月29日（水・祝）

※27日及び28日：ビジネスデイ 主にビジネスマッチングの場

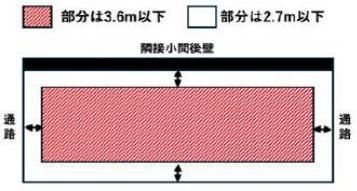
29日：パブリックデイ スタートアップやイノベーションを体感する場

3. 場所

東京ビッグサイト西1・2・3・4ホール他

4. パビリオンの規格

I. 出展パビリオンの規格 100 m²

- ・小間サイズ：100 m²
 - ・高さ制限：3.6mまで
- ※2.7m以上の装飾をする場合は、通路および隣接小間との境界線より1mのセットバックが必要。（2.7m装飾制限）
- ※壁面規定なし（希望により壁面の設置も可）
- ・会場天井からの吊り物は不可。
- ・スペースのみの提供。床面に墨だしを実施の上、主催者から引渡し
- ※イベント主催者での全体レイアウト・レギュレーションが未決定のため、パビリオンの規格変更の可能性及び形状が正方形（10m×10m）でない可能性もあることに留意すること。
- 

II. PR ブース数 14個（案）

- ・スタートアップ企業 10個
- ・事務局 4個（京都、大阪、ひょうご神戸、その他）

5. 契約期間

- I. 契約締結日から2026年5月31日までとする。

【委託する業務】

1. パビリオン/ブースに係る全体デザイン案の提出について
 - I. 関西圏のスタートアップ・エコシステムのイメージを想起できるパビリオン全体のイメージ案を、和の要素を加えつつ、企画・提案すること。
 - II. イメージ案について、提案すること。またデザインのパース図や平面図を提出すること。

※関西圏のスタートアップ・エコシステムのイメージ
研究開発型の大学発を中心としたDeepTechスタートアップの集積をPRしていく。
分野としては、AI、脱炭素（カーボンニュートラル）、素材、バイオ/ライフサイエンスなどが、中心であることに留意すること。
 - III. 全体の色合いは、白を基調とすること。
 - IV. 気軽に商談及びPRができるシンプルなデザイン、導線の確保されたブース配置とすること。各PRブースにはPR用のテーブルを設置し、下部にストックスペースを有すること。
 - V. 着席して商談をする個別商談スペースについては、不要とする。(机や椅子の配置不要)。
 - VI. 各社のパンフレット等を掲出するラックについては不要とする。
 - VII. 各出展企業のブースには、モニターを配置すること。モニターの大きさについて、提案すること。
 - VIII. 装飾物の使用言語は、英語とする。
 - IX. 出展社並びに事務局の荷物や資料在庫等を格納できるストックスペースを関西パビリオン内に設置すること。
 - X. ストックスペース壁面等を活用して、関西のエコシステムをPRするデザイン案を協議の上、作成すること。
 - XI. 関西エコシステムのPRについて、効果的な方法を提案すること。
 - XII. デザイン案に対する発注者からの修正依頼に対応すること。
 - XIII. 4月27日(月)及び28日(火)と29日(水)は、以下のとおり、来場者の属性が異なることが想定されるため、出展企業を変更する可能性がある。レイアウト変更が容易にできるデザインとすること。

| | | | |
|-------------------|------------------------------------------|-----------------------------------------|------------------------|
| ・4月27日、28日 ビジネスデー | 想定来場者：国内外のスタートアップ、事業会社、ベンチャーキャピタル、金融機関など | 関西パビリオンの想定出展企業：ディープテックを中心にしたスタートアップ 10社 | 京都、大阪、ひょうご神戸 その他事務局 4社 |
| ・4月29日 パブリックデー | 想定来場者：一般市民（主に家族連れを想定） | 関西パビリオンの出展想定企業：スタートアップ等 5社 | 京都、大阪、ひょうご神戸 事務局 4社 |

2. パビリオン/各社ブースのデザインの決定について

- I. 提案したデザイン案への修正や詳細について、必要に応じて発注者と協議のうえ、修正し決定すること。

3. パビリオン/ブース 制作物について

- I. 決定したパビリオンデザインの設営等に必要となる物品等の作成、確保を行うこと。

4. 出展各社のブースについて

- I. 出展社ごとに電源を1ヶ所（電源4口）、配置すること。
- II. 展示台、社名板等に適切な照度の照明を配置すること。会場全体が暗いため、光量に注意すること。照明については、2000K～3000Kの暖色系の白色照明の使用が望ましい。
- III. モニターについては、各ブースに配置すること。モニターの大きさについて、提案すること。
- IV. ブース設営にあたり以下の情報をまとめ、各社ブースに掲出すること。また掲出にあたって、最適な方法を提案すること。
 - A) 社名
 - B) ロゴマーク
 - C) 会社概要
 - D) 各社のホームページにリンクするQRコード
- V. 出展する各自治体コンソーシアム等のロゴマークを掲出すること。
- VI. その他、より効果があると思われる展示方法が有る場合は提案すること。

5. 設営、撤去等について

- I. 主催者である東京都が今後示すパビリオン出展者要領等に従い、当該イベント当日までにブースの設営及び期日までに撤去を行うこと。出展各社で生じた段ボールや紙類等の廃棄物も処分を行うこと。
- II. 発注者の指示に従い、東京都及び東京都が指定する業者に対し、図面（平面図/立面図含む）及び各種申請書（装飾業者、インターネット、電気工事、ケータリング等）を直接、提出すること。
- III. メールで書類を提出する場合は、以下のメールアドレスを同報に入れ、同時に発注者に共有すること。
メールアドレス：startup（アットマーク）chiemori.jp
- IV. 会期中の設営パビリオン/ブースに関するトラブル等に対応するため、スタッフを会期中は常駐させること。

6. 印刷物について

- I. 以下の全出展企業の概要が掲載された印刷物（パンフレット等）を製作すること。テキストはすべて英語とする。
 - A) 社名
 - B) ロゴ
 - C) 会社概要
- II. 印刷部数、納品日時・場所は以下のとおりとする。
 - A) 印刷部数：300部
 - B) 納品日：2026年4月27日（月）
 - C) 納品場所：東京ビックサイト内 関西ブース

7. その他

- I. 上記で作成したデザイン等について、原則データでも納品を行うこと。

【委託料の支払いについて】

要項記載の予定価格を上限として、以下のとおり支払うこととする。
全ての業務完了後、受託者からの請求書の提出をもって支払うこととする。

【留意点】

- I. 今回の出展は、関西圏のスタートアップ・エコシステムが一体となり出展することになる。従って、特定の地域特性を表現するパビリオン装飾やデザインは避けること。
- II. 他地域のスタートアップ・エコシステムも「オールジャパンエコシステムエリア」において出展予定であるため、彩色やデザインを区別するように努めること。